



首都圏における 栗原オリジナルな人の流れを創るために 東京くりはらオフィス

2019年5月 日本橋にオープン。

2019年5月。「令和」の幕開けとともに、東京くりはらオフィスを東京日本橋に開設します。

場所は、JR総武本線 新日本橋駅から徒歩約1分に位置する「コワーキングスペースClipニホンバシ」です。

今号では、この東京くりはらオフィスの概要のほか、2019年度における主な支援メニューをご紹介します！

東京と栗原をつなぐ交流創造拠点

これまで、地方移住に関心のある方と直接的な接点を持つ機会は、首都圏で開催される移住相談会や、移住イベントに限られていました。

市では、そのような出会いやご縁をきっかけに、ご相談者が少しずつ栗原を身近なものに感じてもらえるよう、首都圏にしながらもご相談者と栗原との継続的な交流拠点として「東京くりはらオフィス」を開設します。

「移住ありき。」じゃない。栗原ならではの「ローカル」や「ソーシャル」との結節点(ハブ拠点)

多くの方は農山村での暮らしに関心を持ちつつも、地方での仕事などを考えると、実際の移住は非常にハードルが高いと感じています。そのような現実的なことを認識しているがゆえに、栗原の移住相談のスタンスは「栗原への移住を押し売り」しないこと。

「移住ありき」ではなく、ご相談者のライフスタイルに合わせた「田舎との多様な関わり」を1つ1つ創っていくことを大切にしています。栗原には都会にはない「ローカル」や「ソーシャル」といった田舎ならではのつながりがあります。

人と人とのつながりの中から新たな価値を見出したり、都会での暮らしの中だけでは実現できない可能性も栗原にあるかもしれません。そんな栗原の「ローカル」や「ソーシャル」とご相談者との結節点(ハブ拠点)として、お気軽に「東京くりはらオフィス」をご活用ください。

漠然とした「田舎暮らし」をリアルなものに。

「田舎暮らしを漠然と考え始めたばかり。」という方に対しても、きめ細かな対応をさせていただきます。

「東京くりはらオフィス」のメイン相談員:松尾美幸さんは、元みやぎ暮らし相談センターの相談員として、多くの相談対応実績を持っているほか、くりはら移住定住コンシェルジュとして、首都圏に住みながら栗原市内の多くの人材とのパイプを持ち合わせています。

ご相談者自身が思い描く、将来の田舎暮らしがリアルなものになるよう、きめ細かなサポートをさせていただきます。

また、首都圏などから栗原に移り住んできた先輩移住者の暮らしぶりの紹介や、田舎暮らしのテーマを設定したミニイベントを毎月1回開催する予定です。

ご相談者のニーズに合わせた首都圏と栗原とのゆるやかなつながりや、多様な関わり方をご提案させていただきます。

ぜひ「東京くりはらオフィス」にお越しください。



Clipニホンバシ



Clipニホンバシ



※私たちがご相談に応じます！
左から、メイン相談員の松尾さん、栗原市移住定住支援員の阿部さん

「東京くりはらオフィス」開設概要

コワーキングスペース

■場所 『Clip ニホンバシ』 東京都中央区日本橋本町3丁目3-3

■期間 2019年5月～10月【半年間の実験的開設】

■開設日 毎月:平日の5日間程度

■時間 11:00～20:00【事前予約制】

くりはら移住定住コンシェルジュ(元みやぎ暮らし相談センター相談員)

■相談員 松尾 美幸 さん(メイン相談員)

※5月・6月の開設日は、4ページをご覧ください。

※ご相談は、事前の予約が必要となります。お手数をお掛けしますが、希望日時の3日前までに定住戦略室にメールまたは電話にて申込みください。

※相談は、メイン相談員の松尾さんと栗原市定住戦略室スタッフ(阿部・鈴木)が交代制で対応します。

※毎月1回、テーマを設定したミニイベントを開催する予定です。詳しくは、定住戦略室にお問い合わせください。

2019 栗原市 移住☆定住支援メニュー ラインナップ!!

新: 2019年4月からの新規メニュー **拡**: 2019年4月からの拡充メニュー

住まい



新婚生活応援家賃助成事業

- ▽婚姻から1年以内の新婚世帯が、市内の民間賃貸住宅に入居した場合に家賃助成
- ▽実質家賃から3万円を差し引いた額（上限1万円/月額）を最長2年間助成

若者定住促進助成事業

- ▽対象
 - ①40歳以下の方が市内に転入し、1年以内に住宅を新築・購入増改築した場合
 - ②40歳以下の方が、多世代（三世以上）用に住宅を新築・購入・増改築した場合
- ▽毎年末の借入金残高の5%相当額（上限20万円）を最長5年間助成。また、住宅金融支援機構との相互協力協定により「フラット35」の借入金利が当初5年間、年0.25%引き下げ。

移住スタートアップ住宅事業 **新**

- ▽移住初期における住まいや仕事の定着が図られるまでの間、最長6か月の賃貸住宅（花山地区:1棟）
- ▽3DK・月額家賃25,000円程度（首都圏等からの移住者限定）

住まいる栗原シェアリングタウン事業 **拡**

- ▽若い家族の新生活を応援するため、市有地を宅地造成・特別価格で販売する宅地分譲事業を実施
- ▽2019年度、新たに16区画（志波姫地区）を分譲販売予定！

マイホーム取得支援助成事業

- ▽シェアリングタウン事業で宅地分譲地を購入し、住宅を建築した方に、固定資産税納付相当額を最長5年間助成

空き家バンク制度（ホームサーチ事業）

- ▽**空き家登録**：売買または賃貸を希望する所有者からの申込みにより、空き家を登録
- ▽**利用者登録**：居住する空き家を探している方に、空き家物件の情報を提供

空き家リフォーム助成事業

- ▽空き家バンクを利用して、登録している**空き家を購入**または**3年以上借りる方**に、リフォーム工事を助成
- ▽対象経費の1/2（上限40万円）を助成

農地取得の面積緩和措置

- ▽空き家バンク登録物件に付属する農地に限り、取得できる下限面積を0.1aに緩和。空き家と併せて農地の取得もサポート！

省エネルギー機器導入支援事業

- ▽個人住宅に**省エネルギー機器を新規に設置**する場合、その設置経費を助成（設置経費の1/2:上限8万円を助成）

遠距離通勤支援事業

- ▽40歳以下の新規学卒者・転入者の方が、遠距離通勤（片道50km以上）する場合、通勤に要する経費に対して助成
- ▽通勤費基準額から手当を差し引いた**1/2の額を最長2年間助成**（上限:月額1万円）

子育て



子育て応援医療費助成事業

- ▽**0歳～18歳**までの児童等が、県内の医療機関で受診した場合、**医療費の窓口支払いが不要**
- ▽保護者の**所得に関わらず**、助成を受けることが可能

スマイル子育てサポート券交付事業

- ▽**満1歳未満の乳児**の保護者に対して、育児用品の支給券（栗原市赤ちゃん用品支給券）を交付
- ▽交付限度額：**乳児ひとりにつき、36,000円**

すこやか子育て支援金

出生祝金

- ▽お子さんが生まれた際、祝金を支給
第1子・第2子…**2万円**、第3子…**5万円**
第4子…**10万円**、第5子以降…**20万円**

入学祝金

- ▽お子さんが小学校に入学された際、祝金を支給
第3子以降…**10万円**

保育所・幼稚園2人目以降保育料・授業料無料化

- ▽保育所・幼稚園に2人以上同時に入所した場合、2人目以降の保育料・授業料が無料

幼稚園預かり保育事業

- ▽仕事などのために、お子さんが帰宅しても保育ができない場合、幼稚園で預かり保育や一時預かり保育を実施

放課後児童クラブ事業

- ▽保護者の就労や病気などにより、適切な保護・教育を受けることができない児童（小1～6年生）に対して、学校や公民館を利用して、家庭に代わる生活の場を提供

妊婦・乳幼児の健康診査・育児相談

- ▽赤ちゃんとお母さんの安全と健康のため、妊婦健診の助成や新生児訪問、乳幼児健診、子育て相談など、きめ細かな支援を行っています。

子育て支援特設サイト『ビックりはら!』

- ▽結婚から妊娠・出産・子育てに至るまで、市の支援制度や取組みに関する情報を発信しています。
- ▽市内に暮らす子育て中のパパ・ママのインタビュー動画も視聴できます。「ビックりはら 栗原市」で今すぐ検索してみよう！



子育て支援アプリ『スマイル栗なび!』配信

- ▽スマートフォンやタブレット端末から、母子健康手帳の記録や市の各種支援制度・手続き方法などの情報が取得できます。

『住みたい田舎』[👑] ベストランキング2019 / 堂々、東北エリア総合第1位

移住者実績 **137組 378人**
※2019年3月末時点

※2013年以降、市の支援制度を利用した移住者数

総合 東北1位 全国9位

豊かな自然・住環境、移住受入れ体制

自然の恵み 東北1位 全国9位

自然を利活用し、豊かに暮らせる住環境

子育て世代 東北3位 若者世代 東北6位

子育てや住まいに関する幅広いサポート

シニア世代 東北7位

都市部との程よい距離感・利便性

産業

くりはらの担い手育成事業

- ▽新規に農業経営や技術を習得するため、農業経営体等の研修を受ける方で研修後、市内に就農する方に、研修費用を助成

移住支援金事業

新

- ▽対象 2019年4月1日以降に、東京23区から市内に転入される方で、みやぎ移住ガイドに掲載する企業に新規就業された方
- ▽世帯移住で100万円、単身移住で60万円を支給

チャレンジショップキーパー支援事業

- ▽商店街などの空き店舗を活用し出店する中小企業者に対して、賃借料・新規出店に係る改装費の助成
- ▽賃借料…補助率1/2（上限4万円/月）を3年間助成
改装費…補助率1/2（上限50万円）を助成（出店時のみ）

ニュービジネスチャレンジ等支援事業

- ▽市内に事業所等を設置し、創業される方に対して、事業所の賃借料や改修費用、ノウハウ取得のための研修参加費を助成

創業支援相談窓口の設置

- ▽創業者及び創業希望者の各段階に応じた支援制度の紹介など、創業に係るワンストップ窓口を設置

6次産業化推進事業

- ▽地域資源を活かした6次産業化に取組む方に対して、補助対象経費の1/2を助成
- ▽販売促進事業・流通宣伝支援事業（ともに上限100万円）
施設等整備事業（上限500万円）

スタートアップ加速化支援事業

宮城県事業

- ▽U I J ターンをして創業する方に対して、スタートアップ資金を支援
- ▽補助対象経費（従業員の人件費、賃料、商品開発経費、営業活動費等）の1/2を助成（年額100万円×2年間を上限）
※事業計画の認定が必要となります。

創業育成資金（中小企業産業振興資金）

宮城県事業

- ▽資金使途：運転資金及び設備資金
- ▽貸付限度額：2,500万円
- ▽貸付期間：10年以内（据置：2年以内）
- ▽利率：1.55%（※2018年4月1日現在）

交流

コンシェルジュ・移住者交流会

拡



- ▽新規移住者や移住検討者の受け皿としてコンシェルジュがサポート！
- ▽移住検討者や新規移住者のつながりの場として交流会を定期的に開催しています。

東京くりはらオフィス

新

- ▽都内のコワーキングスペースを活用し、栗原独自の相談・活動拠点として開設
- ▽開設期間：2019年5月～10月
- ▽開設日：毎月5日間程度（相談は、事前のご予約が必要です）



栗原市認定まちクリエイタープロジェクト

- ▽ピンク基地を活動拠点に、若手クリエイターや、それを旨とする学生等と市民が連携し、栗原の新たな企画にチャレンジする場を提供します！



移住フェア・移住相談会

- ▽移住定住支援員を配置し、首都圏での移住フェア等において、きめ細かな相談対応を行っています。



お試し移住体験事業・交流移住体験ツアー

拡

- ▽田舎暮らしを気軽に体験できる住宅を2棟整備（1回あたり3～10日間の利用で、利用料は無料）
- ▽滞在中のプランをオーダーメイド方式でサポートします。
- ▽夏・秋には、移住検討者を対象としたツアーを開催します！

教育

学府くりはら「学力向上推進事業」



- ▽宮城教育大学との連携による「学府くりはら塾」の開催、学び支援コーディネーターの配置など
- ▽小中学校の全学年での学力調査の実施などによる学力向上への取組み

「国際田園都市」づくり英語教育導入事業

- ▽市内の全小学校に外国語指導助手を配置
- ▽小学3～6年生に対して英語でのコミュニケーション能力向上の取組み

補助教員の配置事業

少人数学級推進事業

小学校入学支援事業

小中学校ICT環境推進事業

東京くりはらオフィス開設日

■時間 11:00~20:00 ■場所 Clipニホンバシ

【事前予約制】※希望日時の3日前までに申込みください。



5月

14 火曜日	17 金曜日	24 金曜日	28 火曜日	Free
-----------	-----------	-----------	-----------	------

6月

7 金曜日	11 火曜日	18 火曜日	28 金曜日	Free
----------	-----------	-----------	-----------	------

プレミアムフライデー イベント 限定10名

くりはら夜カフェ@日本橋

■5月24日(金)・6月28日(金)

【時間】19:00~21:00 【場所】Clipニホンバシ

- ▼カフェスタイルのミニセミナー。クリハラライフを楽しむ先輩移住者の姿や声を届けます。(定員10名・要申込み・参加費無料)
- ▼毎月第4金曜の夜は、くりはら夜カフェに!

『Free』の日

- ▼各月の開設日(固定日)のほか、ご相談者のご都合の良い日時に合わせてご利用いただくことができます。
- ▼開設可能日:開設日(固定日)以外の平日(11時~20時)
- ※お気軽に希望日時を定住戦略室にご相談ください。

5月

26 日曜日

みやぎ移住フェア開催

■時間 13:00~15:30(予定)
■場所 有楽町:東京交通会館



- ▼栗原市のほか宮城県内の自治体に参加。5月・6月のテーマは「移住体験」
- ▼自分の思い描くライフスタイルに向けて、いろんなまちの特色を聞ける機会です。

6月

16 日曜日



所在地

東京都中央区日本橋本町3丁目3-3
Clipニホンバシビル1階

※江戸通りに面する3階建てのビルの1階になります。

アクセス

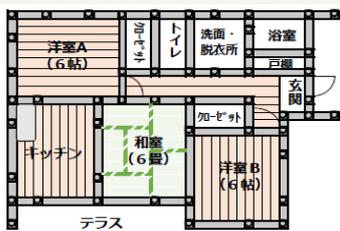
- 銀座線 三越前駅/徒歩約3分、日比谷線 小伝馬町駅/徒歩約8分
- JR総武本線 新日本橋駅/徒歩約1分、
- JR神田駅/徒歩約7分



くりはら移住スタートアップ住宅運用開始

2019年
新規支援事業の紹介

▼地方暮らしを決断する大きなポイントである移住後の住まいと仕事。生活環境や風土・コミュニティとの付き合い方など、移住相談やお試し移住だけでは気づけなかったこともあるんじゃないか...という不安。



▼栗原市ではそんなあなたのために移住初期の住まい探しや仕事の定着が図られるまでの一定期間、仮の住まいを提供します。

- 所在地 宮城県栗原市花山地区
- 構造等 木造平屋 3DK(床面積:約58㎡)
- 建築年 平成22年(2010年)
- 使用料 月額 25,000円程度
- 駐車場 普通車:2台可
- 対象者 首都圏等から市内への移住を希望されている方
- 賃貸期間 1か月以上 最長6か月間

※4月からの入居者が決まっております。

交通アクセス



【JR東北新幹線】
東京駅 → 仙台駅 最短21分
仙台駅 → くりこま高原駅 最短46分
くりこま高原駅 → 盛岡駅 最短46分
東京駅 → 盛岡駅 最短1時間55分

【東北自動車道】
南北に2つのインターチェンジがあり、市外への移動もスムーズ
■築館IC→仙台まで約45分(60km)
■若柳金成IC→盛岡まで約1時間25分(110km)

【レンタカー(くりこま高原駅)】
■駅レンタカー(くりこま高原営業所)
■トヨタレンタリース宮城くりこま高原駅前店
■ニッポンレンタカー(くりこま高原駅東口営業所)

移相 談住

私たち、くりはら移住定住チームが
ご相談に対応します!!

地方移住を考えている方が思い描く新たな生活が、より豊かなものになるように。

私たちの相談対応のスタンスは、栗原への移住を押し売りしないこと。「移住ありき」ではなく、ご相談者のライフスタイルに合わせた「田舎との多様な関わり」を1つ1つ創っていくことを大切にしています。

都会にはないローカルやソーシャルといった田舎ならではのつながりを栗原で見つけてみませんか。

ぜひ、お気軽にご連絡ください。

